

仕事と論語と蕎麦打ちが大好きな月本康寅がお届けする

# たんぽぽ通信

◆集客・営業・広告・販促・マーケに役立つビジネスコラム 2016年9月3週号

## ■集客・営業・広告・販促に役立つ心理マーケティング

### ■『3つのタイプ』

人は何かを理解したり、学んだり、考えたりする時に大きく分けると3つのタイプに分かれます。

(1) 視覚 (2) 聴覚 (3) 体感覚

映像やイメージでものごとを理解する度合いが強い人は視覚優位。

音や言葉でものごとを理解する度合いが強い人は聴覚優位。

感覚や実作業等を通じてのごとを理解する度合いが強い人は体感覚優位。

私は完全に視覚優位。目標を立てるときも映像でイメージすることが多くなります。

うちのカミサンは体感覚が優先。

マニュアルなどは一切読まないし、実際にやってみてものごとを理解します。

私の先輩のKさんは聴覚優位。

理屈や理論や資料で納得できないと行動できないタイプです。

どのタイプが良い・悪いではなく、そういう傾向が人にはあるということです。

人によって利き腕があるように、人には使いやすい利き感覚があるということです。

上司や部下、スタッフ、お客様とコミュニケーションをとる時に相手が視覚で納得しやすいと思えば

「見る、明るい、暗い、見渡す、映す、想像する、見通し、輝く、きらめいた」

といった言葉を少し多めに使ってみてください。

相手が言葉を大事にするタイプだと思えば

「聞く、言う、話す、相談する、教える、説明する、口に出す、鳴る」

という言葉をよく使うようにします。

相手が身体を使って理解するタイプであれば

「感じる、触れる、温かい、冷たい、把握する、柔らかい、つつつした、抱く」

といった言葉を使いましょう。

こんなことを少し意識するだけで、交渉やセールス、プレゼンの効果は大きく違ってきます。



●本記事は契約のうえ、ビジネス心理学講師・酒井とし夫さんが寄稿しています。



私の約束

リフォームの提案は、お任せください！  
知識と智恵と豊富な経験で、必ずあなたの悩みを  
ズバリ 解決します。

月本建設（株）代表取締役 月本康寅  
電話/086-275-0676  
FAX/086-275-5267  
メール tsukimoto-cop@wind.ocn.ne.jp

ホームページ

月本建設

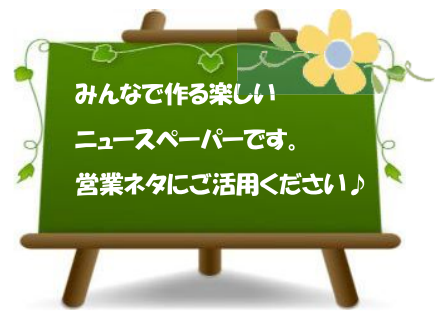
検索

4つの資格のプロ  
だから安心です！

1級建築士  
1級建築施工管理技士  
1級土木施工管理技士  
宅地建物取引士

「頼んで良かった」( ^ v ^ ) とされる会社です！

# コラムでコラボ



みんなで作る楽しい  
ニュースペーパーです。  
営業ネタにご活用ください♪

H.28 9月号(3)発行:一級建築士 月本康寅

## 自分でできるメディカルチェック

### ウォーキングをはじめませんか

ハウスダスト、猫の毛、化粧品、洗剤…そしてトドメに花粉症。

春にスギ、ヒノキ、秋にはブタクサ、イネ…。

アレルギーを持つ人は、1年中気が抜けませんね。

「何に反応しているのか」原因もよくわからない人も多いようです。

青汁の原料としてメジャーな「ケール」がアレルギーに効くようです。

ケールに含まれている「糖脂質」と「フラノール配糖体」という成分が花粉症などのアレルギー症状に有効です。

ケールの青汁を飲むと、カラダの中の細胞から

分泌される「アレルギーを起こす物質」の量が

目に見えて減少します。

花粉症って、ヒドイ時は薬を飲んでも

全然鼻水がおさまりませんし、何しろ眠くなりますよね。

ぜひそんな方は青汁の成分であるケールをおすすめします。



## 最近の犯罪状況(その152)

学生自治会室から大型の金庫がなくなっていたことが分かった。自治会の学生は「現金約500万円が入っていた」と話しており、窃盗の疑いで捜査している。金庫は縦横約50センチ、高さ約60センチ、重さ約70キロ。  
自治会室は普段は施錠されており、窓ガラスが割られるなど外部から侵入された痕跡はなかったが、何かを引きずったような跡があったという。

防犯カメラ・セキュリティ  
システム設計・施工・保守

TEL : 0120-46-9406

株式会社シールド

専務取締役 本多高明



## 「夏バテ」

夏バテはなる前に予防するのが得策です。どんな予防策があるでしょうか？

### ■夏バテの予防策■

#### ①栄養価の高い食品を食べる

食欲が減退しがちな夏は、量より質に重点を置いた食事をとりましょう。とくに疲労回復に効果的な玄米、豚肉、ウナギ、豆類、ねぎ、山芋などの良質なたんぱく質、高エネルギー、高ビタミンの食材をしっかりとり入れましょう。

#### ②室内での過ごし方を工夫する

室内外の温度差が5℃以上になると、自律神経が乱れやすくなります。エアコンは温度をこまめに調節しましょう。自分でエアコンの温度調節ができないところでは、エアコンの風が直接当たらないように風向きなどを調節し、上着を羽織ったり、長いパンツをはくなど工夫をして体温の調節をしましょう。

#### ③ぐっすり眠ってその日の疲れを取る

疲れを溜めないことが夏バテの一番の予防法です。なるべく早めの就寝時間を守ってぐっすり眠り、その日の疲れをその日のうちに取り除きましょう。寝る30分～1時間前にはぬるめのお風呂につき、暑くて寝苦しいときは頭部を氷枕で冷やすと、早めに寝付くことができるうえ、より一層深い眠りが得られます。

### ■ほぐゆる庵～relax&conditioning■

「移動巡回型施術院 ほぐゆる庵は出張専門の整体院です。痛みの原因から解決します!!」

一度ご相談ください。

TEL : 080-6337-3315

オフィス ニコスコ 高野よくくに



## 政治を志すのなら漢字を学べ

国家社会のために尽くす生き方こそ価値があると考えていた洪沢栄一は、幕末から明治へと変わる日本という国家をどのように見ていたのだろうか。彼はそれを、自らの体験に基づいて、こう語っている。

幕府の時代には政治を執り行うのは老中とごく一部の人間であって、統治される側にいる一般の人間にとって、国家といっても自分たちには全く無関係な存在だった。ただ政治する人たちが高圧的、命令的ということに服従するしかなかった、と。

ところが黒船が来て、外国との関係をいやがおうにも意識せざるをえない時代になると、統括される側の中から、天下国家を論ずる志士という人たちが出てきた。さらに明治維新が起こり、欧米の文明が輸入されるようになると、民権論という考え方が生まれてきた。

洪沢自身、旧幕時代は統治される側において育ったが、家が豪農であったから運よく漢字の勉強ができた。当時、漢字は統治者の学問であり、しかも漢字を勉強するのは官僚つまり政治・司法に関与できる武士になるほんの一握りの人間だけだった。

次号へつづく

■「洪沢栄一 人生百訓 / 真の成功にいたる道」より抜粋